

活用例

地域リハビリテーション活動支援事業 【介護保険事業所向け】

専門職を活用し、事業所の**自立支援・重症化予防**の取組を促進しませんか？



リハビリ職の活用

利用者 小規模多機能型居宅介護事業所さん


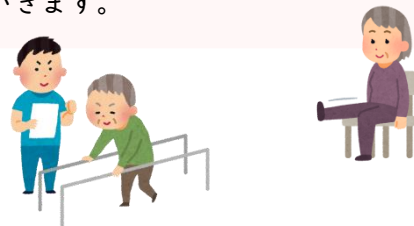
利用目的

歩行の安定に効果的な機能訓練の方法について学びたい。

リハビリ職が職員に対し技術的助言を実施

- 座位や立位、タオル・ボールを用いた体操の指導
- 歩行の介助方法（杖や歩行器、独歩など）
- 歩行補助具の紹介や選定、使用方法について
- 質疑応答を行いながら、個々の利用者に対する機能訓練や歩行介助の方法、声掛け、機能評価に対する助言を実施

施設スタッフの悩みに対して、可能な限り専門職の視点で支援していきます。



管理栄養士の活用

利用者 デイサービスさん


利用目的

事業所では既に栄養面に考慮した取組を実施しているが、栄養改善支援のスキルアップを図りたい。

管理栄養士が職員に対し技術的助言を実施

- 利用者の事例をもとに、栄養改善のポイント、評価のポイント、指導のポイントを伝授
- 介護報酬における栄養関連サービスの紹介
- 個々の利用者の相談にも対応

事業所では自立支援・重症化予防の取組を既に実施しており、そこへ管理栄養士が介入することでさらなるスキルアップへ。出向いた管理栄養士も自身の学びとなりました。



歯科衛生士の活用

利用者 デイサービスさん


利用目的

介護職が行える口腔ケアについて学びたい。

歯科衛生士が職員に対し技術的助言を実施

- ブラッシング方法や補助器具の使い方など、口腔ケアの方法について伝授
- 義歯の取扱い、清掃方法、保管方法などについて伝授
- お口の健康体操の実施

利用者巻き込み型で実施し、職員のスキルアップとともに、利用者に対しても直接口腔に関する指導を実施。疑問点の解消や歯科受診の必要性を勧めることができました。



利用者
巻き込み型